

淀川で最大規模の浸水が想定される摂津市にて「まるごとまちごとハザードマップ」 地域の活動拠点で標識設置の除幕式 ～想定最大規模の浸水位を新しい図記号で掲示～



施設管理
公社理事長

淀川右岸水防
組合事務局長

淀川河川
事務所長

摂津市長

市議会議員

連合自治会長

- 平成29年6月に公表した淀川の想定最大規模の浸水想定区域では、摂津市が大阪府域で最も平均水深が深い自治体となり、万一淀川が氾濫すれば甚大な被害が想定されます。
- 摂津市の別府小学校区連合自治会は、マイ防災マップを作成されるなど地域の中でも積極的に防災活動を実践されています。
- 水防災意識社会再構築ビジョンに基づき「まるごとまちごとハザードマップ」を推進し、生活空間である“まちなか”に想定最大規模の浸水位を新しい図記号※で掲示することで浸水に備えて命を守るための避難行動への加速化を促します。
- 多くの皆様に標識をご覧いただけるよう、日頃から地域の皆様が大量利用されている活動拠点の「別府コミュニティセンター」にて標識を設置する運びとなり、関係者により除幕式を執り行いました。

【出席者から頂いたコメントの一例】

◆摂津市長より

施設に浸水の深さを掲示することで終わることなく、行政や住民がこの標識設置により改めて地域の災害特性を理解し、日頃からどのような備えや行動が必要かを考えるきっかけとしたい。

◆連合自治会長より

設置された標識を見上げ、あらためて淀川の脅威を感じた。地域でしっかり災害に備える必要性を再認識した。自主防災会で水害を想定した避難訓練の実施について検討したい。



位置図



淀川河川事務所長

摂津市長

連合自治会長



地域の皆様の活動拠点にて標識を設置

【開催概要】

開催日時：平成30年3月19日(月) 16:30～17:00
開催場所：摂津市立別府コミュニティセンター
出席者：摂津市長、摂津市議会議員、施設管理公社理事長、
別府小学校区連合自治会長、
淀川河川事務所長、淀川右岸水防事務組合事務局長
主催：淀川河川事務所

【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局
淀川河川事務所 調査課
〒573-1191枚方市新町2-2-10
TEL 072-843-2861

